

# 青果物輸出5年ぶり減

2017年1～12月・速報

## 食品全体は8千億円

5年連続  
過去最高

## 韓国、タイなど大幅増

農水省によると昨年1月～12月のわが国農林水産物・食品の輸出額(速報)は、前年比7.6%増の807.3億円となり、5年連続で過去最高を更新した。国・地域別では香港(187.6億円、9千万円、1.3%増)、アメリカ(111.5億円、5千万円、6.8%増)、中国(100.8億円、1千万円、12.2%増)、台湾(83.7億円、8千万円、10.0%減)のほか、韓国(59.6億円、7千万円、16.7%増)がそれに続き、ベトナム(39.5億円、2千万円、22.4%増)、タイ(39.0億円、6千万円、18.7%増)も前年の減少から大きく伸びた。しかし品目別では、加工品を含む野菜・果物等が36.6億円(300万円)で2.9%減、生鮮青果物は25.1億円(1.5%減)と、リンゴの減少が響き、いずれも5年ぶりに減少した。

品目分類別で輸出額の伸びが最も大きいのは、加工食品の280億5400万円(前年比11.9%増)で、全体の増加分8%増。畜産物は11.8%増、穀類は5.7%増、生鮮青果物は1.5%減、リンゴの減少が響き、いずれも5年ぶりに減少した。

品目分類別で輸出額の伸びが最も大きいのは、加工食品の280億5400万円(前年比11.9%増)で、全体の増加分8%増。畜産物は11.8%増、穀類は5.7%増、生鮮青果物は1.5%減、リンゴの減少が響き、いずれも5年ぶりに減少した。

わが国の農林水産物・食品の輸出動向

品目分類	2017年1～12月累計			
	数量		金額	
	(千) 注②	増減率(%)	(百万円)	増減率(%)
加工食品	—	—	263,591	11.9
アルコール飲料	169,023	35.5	54,509	26.8
畜産品	—	—	62,573	22.6
(うち畜産物)注③	36,402	19.5	37,567	27.2
牛肉	2,707	41.8	19,156	41.4
牛乳・乳製品	17,456	19.6	14,386	14.6
穀物等	—	—	36,841	△2.5
コメ	11,841	18.6	3,198	18.1
野菜・果実(加工品含む)	—	—	36,613	△2.9
生鮮青果物	60,283	△16.8	25,100	△1.5
リンゴ	28,724	△11.5	10,948	△17.7
ブドウ	1,339	16.8	2,943	26.6
モモ	1,710	30.7	1,605	33.4
ナシ	1,865	26.7	988	22.4
柑橘類	1,708	△12.6	602	△3.6
イチゴ	889	69.0	1,799	56.6
ナガイモ	4,662	△24.0	2,528	△1.2
サツマイモ	2,652	15.7	971	12.2
その他農産物	—	—	97,144	△0.1
林産物	—	—	35,490	32.3
水産物(調整品以外)	—	—	205,201	5.0
水産調整品	—	—	69,815	1.8

注)①数値は財務省「貿易統計」を基に農水省が作成②数量の単位はアルコール飲料は\*、その他は、③畜産物に入らない畜産品には、豚の皮、ゼラチンなど④「—」は数量の集計を行っていない

輸出先では、以前からの大きなマーケットであるアメリカ以外に、近年は香港、台湾など親日派とされる東南アジア諸国・地域が意識されてきた。しかし伸び率に鈍化

がみられ、とくに台湾向けは2年連続で減少している。一方で中国、韓国などが伸びている。なお、政府は2019年に農林水産物・食品の

輸出額1兆円をめざしているが、実現は非常に難しい状況となっている。